

# 山梨県 桃の会

HP <http://momonokai.org> E-mail [meri-sannokuni@softbank.ne.jp](mailto:meri-sannokuni@softbank.ne.jp)

会報第62号

## 大事にしたい！

見えないものを見る時  
見ようと幾度も努力を要する  
相手の立場に自分を置き換えて  
その立場に立った時、どんな思いがするのか・・・  
それを想像してみる。  
相手の思いが自分と重なった時  
初めて相手の思いを知ることになる  
見えなかったものが少しずつ見えてくる時  
私たち人間だけが持つ豊かな感情が芽生える  
その蓄積こそ見えない内面を育て  
自分自身をも支える力になるだろう



出会う、つながる、わかちあう

KHJ 全国ひきこもり家族会連合会 山梨支部

<お詫び> 10月の月例会は台風のため10月20日に変更となりました。  
最新の情報はホームページにてご確認ください！

## ピア Voice



### ひきこもりの問題は・・・本人にあるのでしょうか☆

ひきこもることは、当人の問題であるとまず多数の人は考えるだろう。

目に見える現象ばかりにとらわれてしまうからである。

親も、まず子供をどうにかすることばかり考える。

どうにかしたい！という思いは子供の事を本当に思っているのだろうか・・・。

「どうにかしたい」という思いは彼らの行動を問題と捉え行動を正そうとしてる。

正そうとすることは彼らを否定することであり、彼らも自分を否定的に捉え、

ひきこもることに強い罪悪感を持ってしまう。その感情が彼らを追い込み

立ち直る機会を失ってしまう。親や社会が何故？どうして？と思っているうちは

彼らは自由に羽ばたくことができない。

不安と劣等感の塊なのである。それを解き放つことができるのは、

私達一人一人のひきこもりに対する考え方の転換ではないかと思う。

ひきこもることを「生きること」の一つの選択肢と捉えてはどうだろうか。

自分と向き合い、試行錯誤する時間を必要としているのだろうか・・・。

私達が考えている以上に彼らは、働きたい！自分の力で生きたい！

と思っているはずである。若者が疲弊している生きづらい社会を作り上げた

私達の問題として認識し、彼らを大きく包み込み、温かい視線で見守りたい。

そして彼らが自分自身で歩む一歩を待ちたい。

sino



\*\*\*.....\*\*\*

### 10月月例会・・・町田さんに感謝を込めて!!



元当事者の町田さんが14年間も引きこもりスタッフとして働き続けることは、常に自分と向き合う闘いの日々だっただろうと想像する。何故なら「引きこもった人、引きこもりの子供がいる家族」と向き合うことはとてもエネルギーのいることであり、更に自分自身を知ることにつながったであろうから・・・。そして多くの当事者や家族と出会い、共に歩む中で町田さん自身が人間としての自信を深められていかれたことだろう。元当事者のイメージはすでに町田さんからは消えている。敢えて言えば段々声が小さくなること位だろうか。謙虚で穏やかな関西弁の語り口は私達にとっても安心感を与えてくれる時間であった。そのことから深い確かな自信を伺い知ることができる。

お話しの中で、引きこもりからの脱出のきっかけが「母自身が強い決意のようなものを持ち変わろうとしたこと」と話された。私達親の心に深く響く内容で私達自身今一度我が身を振り返るべきメッセージであった。息子を変えようとするのではなくお母さん自身が変わろうと強い覚悟を決められたことが町田さんの心を動かしたのである。その覚悟は子供に対する揺るぎない「愛」そのものである。自分の事より無条件に子供の事を優先させる、その強い意志は必ず子供に伝わる。「無条件に子供を受け入れ愛する」という母の愛、それが今の町田さんの生き方、支援活動の継続のレジリエンス(底力)になっているのだろう派手なパフォーマンスはいらない。町田さんのように地道に当事者の思い家族の思いを本当に知ろうとする支援者が今、求められている。

# 11月月例会



ひきこもり・うつ病経験者が語る ひきこもりの脱し方と雇われない生き方の実現

ひきこもり経験者であり、うつ病経験者でもある自分自身が、社会復帰後10年ちょっとの会社員時代を経て、フリーランスとして雇われない生き方を実践するまでの経緯と、ひきこもりやうつ病を乗り越えられたポイント、今後取り組みたい共生社会の実現に向けた話を簡潔にお伝えしていただきます。

- \* 日時 11月16日(土) 13:30~16:30
- \* 場所 **ぴゅあ総合 研修室2** 今回に限り会場が変更されていますのでご注意ください
- \* 参加費 一家族 1000円 (当事者は無料)
- \* 講師 **川田 史郎氏**・・・プロフィール 大学卒業後、2年間のニート生活、10年間のコンサルティング会社勤務を経てNPO マーケティングを設立、精神・障害福祉、子育て、引きこもりの支援文化啓発などの仕組み、組織作り及びNPOの世代交代や次世代の組織作り共生社会の実現に取り組んでいらっしゃいます。



## 当事者スペース

11月16日(土) 13時30分~16時30分 **ぴゅあ総合 会議室**



## 11月ミニグループトーク

- \* 日時 11月24日(日曜日) 10時~12時
  - \* 場所 山梨県福祉プラザ 第2会議室
- 少人数でゆったりとお互いに語り合う場です。参加費は500円です(当事者は無料)

<b>農園でギャザリングしよう!</b> 画55㎡(約17坪)1年間 市民農園:1区6,000円 場所:甲府市七沢町 友達、家族などと一緒に畑で過ごしませんか! お問い合わせ:055-243-0261(相良農園)	<b>すみれ会</b> 月例会 11月9日(土)13:30~15:30 場所:南アルプス市市民活動センター お問い合わせ:090-5416-8748(清水) *すみれ会は桃の会とは別に地域で活動している家族会です
自然の中で農作業(さくらんぼ・西洋梨)に関わりながら 社会に出るきっかけのお手伝いが出来ればと思います。 ご興味のある方は、御連絡下さい <b>岩原果樹園</b> (090-8178-8031)	



## 12月の予定

- 月例会 12月15日(日) 福祉プラザ 4F
- 当事者スペース 12月15日(日) 福祉プラザ パソコン室
- ミニトーク 12月22日(日) 福祉プラザ 第2会議室

お問い合わせ TEL&FAX 0266-55-5411 090-6190-8677 **桃の会事務局**

